

## 目 次

第1部 序 論	1
第1章 計画策定に当たって	1
1 計画策定の趣旨	1
2 計画の位置付け	2
3 計画の期間	3
4 策定体制	3
5 子ども・子育て支援法に基づく制度の概要	4
第2章 本市の現況	7
1 人口・世帯	7
2 人口動態	9
3 産業構造	11
第3章 子ども・子育てを取り巻く環境	13
1 保育所・幼稚園・認定こども園の状況	13
2 小中学校の状況	18
3 子育て家庭の状況（アンケート結果概要）	20
4 子ども・子育て支援の課題の整理	29
第4章 子ども・子育て支援の基本的な考え方	31
1 基本的な視点	31
2 基本理念	32
3 施策体系	33
第5章 計画の着実な推進に向けて	34
1 計画の推進体制	34
2 計画の達成状況の点検・評価	34
第2部 子ども・子育て支援事業計画	35
第1章 計画期間における見込みの考え方	35
1 教育・保育のニーズ量の見込みの考え方	35
2 児童数及び子育て家庭の今後の見通し	39
第2章 教育・保育提供区域の設定	42
1 教育・保育提供区域の考え方について	42
第3章 教育・保育施設の充実	46
1 教育・保育施設の需要量及び確保の方策	46
2 教育・保育の一体的提供の推進	48

3	教育・保育施設の質の向上	49
4	産休後及び育休後の教育・保育施設の円滑な利用の確保	49
第4章	地域子ども・子育て支援事業の充実	50
1	地域子ども・子育て支援事業の需要量及び確保の方策	50
第3部	施策の展開	55
基本目標1	子どもが豊かな心を持ち、 健やかに育つことができるまちづくり	55
1-1	子どもの健全な発育・発達を確保するために	56
1-2	子どもが安心できる親子関係を築くために	57
1-3	子どもが楽しく学び、社会性を養い、生きる力を育むために	58
1-4	子どもの人権を守るために	60
1-5	障がいのある子ども一人ひとりの能力を最大限に伸ばすために	61
基本目標2	すべての家庭が安心とゆとりを持って、 子どもを生き育てることができるまちづくり	63
2-1	安心して出産し、悩みや不安なく子育てをするために	64
2-2	安心して子どもを預けられる場所を確保するために	66
2-3	家族で協力して子育てをするために	68
2-4	ひとり親家庭の生活の安定を図るために	68
基本目標3	地域全体で子どもと子育て家庭を支えることができるまちづくり	70
3-1	地域の子育て支援体制を充実させるために	71
3-2	子育てと仕事の両立ができる就労環境を整備するために	72
3-3	子どもや、子ども連れにやさしいまちにするために	73
3-4	子どもを事故や犯罪等から守るために	73
基本目標4	心身ともに健やかに思春期をおくり、 次代の親として人間性を高めることができるまちづくり	75
4-1	生命の大切さを理解し、健やかに思春期をおくるために	75
4-2	社会の一員として自立できる資質を養うために	76
資料編		79
資料1	子ども・子育て会議条例・施行規則	79
資料2	委員名簿	82